

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
教育・子ども 【学校教育、教育心理、子どもの健康、幼児教育・保育】 （児童学部児童学科）	児童1	パソコンを使わない「情報」の授業 ～手やカードを使って情報の社会を知ろう～	「情報を学習する」ということは、コンピュータを使用する作業を覚えるだけではありません。手やカードを使いながら、子どもと一緒に楽しみながら情報を学習できる授業を体験しましょう。
	児童2	社会科のシミュレーション学習 ～暗記以外の社会の分かり方とは？～	社会科における「覚える」という方法以外の「社会の分かり方」として、シミュレーション教材を紹介します。それを体験する中で、教材を工夫すれば、社会の学習が楽しくなることを体感しましょう。
	児童3	学級経営に役立つレクリエーション活動 ～勝ち負けのないアイスブレイクで！～	初めて出会った子どもたちの緊張した心を解きほぐし、クラスの人間関係作りを進める目的で行う活動を楽しみながら体験的に学びましょう。人前に立つことが得意でない人にもできる種目を紹介します。
	児童4	教育とは何かについて考えてみよう ～子どもの社会的自立と生きる力～	子どもたちは教育を通して社会で自立して生きていく力を獲得します。その力とは具体的にどのようなものでしょうか。どのように獲得するのでしょうか。こうした点について皆さんと一緒に考えてみましょう。
	児童5	勉強の習慣化により学力をアップしよう	一時的な勉強は学力の向上につながりません。カギは勉強の習慣化にあります。どうすれば勉強の習慣化ができるのでしょうか。これまでに実証してきた方法を皆さんと検討し、効果的な勉強方法を紹介します。
	児童6	学校の先生の仕事って ～学校の教師を目指す皆さんへ～	学校の先生を目指す皆さんへ、その教師という仕事のやりがい、厳しさ、教師になるための方法などについて、質疑応答を交えながら、詳しくお話します。皆さんの教師への道をナビゲートしたいと思います。
	児童7	教師ってこんなにやりがいのある職業 ～学校教師を目指す皆さんへ～	教師はやりがいのある職業です。どのような人が教師に向いているのでしょうか。教師になるにはどうすればいいのでしょうか。皆さんと教師像を考えながら教師になる方法について説明します。
	児童8	世界の中の日本の教育	世界の教育と比較すると、日本の教育にはどのような特徴があるのでしょうか。「比較」という視点を取り入れることで、日本の教育をより深く理解することができます。日本の教育の「当たり前」を問い直しましょう。
	児童9	子どもの権利を真剣に考える ～21世紀の多文化国家の時代を担う若者たちへ～	子どもは哲学者によって発見され、大切な存在として認識されるようになりました。子どもの権利が誕生する歴史的背景を解明しながら、児童憲章や児童の権利に関する条約の意義について考えましょう。
	児童10	みんなで18歳選挙権の話をしよう ～政治の主役はあなた自身です～	公職選挙法が改正され、選挙権年齢が18歳以上になりました。今こそ若者の声を政治に反映するチャンスです。参加者の主体的な学びをはぐくむためにディスカッション形式で選挙について真剣に考えましょう。
	児童11	危機からの身の守り方　～高校生の危機管理～	高校生活において起こりがちな危機について皆さんと一緒に考えてみましょう。その上で法律における規制や支援・援助について調べてみましょう。最後に、身の守り方について皆さんと話し合います。
	児童12	誰でもできる！ダブルダッチ縄跳び ～運動感覚をつかませるスモールステップ指導法～	運動を修得するには運動者がその運動に必要な運動感覚を得ることが重要です。運動感覚を得るためには、どのような手順が必要なのか、ダブルダッチ縄跳びにチャレンジし体感的に学びましょう。
	児童13	オリンピック・パラリンピック教育について ～スポーツと平和について考える～	再び東京に平和の祭典がやって来ます。大会の成功はオリンピック・パラリンピックの理想を積極的に理解することにかかっています。オリンピックアンとして皆さんと一緒にスポーツと平和を考えてみたいと思います。
	児童14	身近にいる発達障害のある人との接し方	自閉症、学習障害、ADHDなど、発達障害のある人は意外に身近にいるものです。発達障害の人がどのようなことで困り、どのような思いをしているのかについて、心理的疑似体験をしながら考えてみましょう。
	児童15	人間を見つめて　～私たちの心のDNAを探る～	「人間らしく生きる」とはどういうことでしょうか。「日本人の心」をテーマに、これから大切にしていきたい私たちの姿について、心のDNAを探る話し合いを参加者の皆さんと行いましょう。
	児童16	心理を学んで、落ち込みから抜け出そう ～あなたにもできる元気になる方法～	高校時代は進路に対する不安、友だち・部活の人間関係、日々の勉強など沢山の悩みがあります。高校生が悩むこうした問題について、心理学の視点から自分で解決する方法と一緒に考えましょう。
	児童17	心理テスト？心理ゲーム？ ～対人援助職において人の心を理解するとは～	対人援助職に従事する者にとって相手の心を理解することは重要な課題です。心理テストと心理ゲームを体験し、その違いを考えることを通じて、心理学の観点から人の心を理解する方法について考えてみましょう。
	児童18	行動観察法　～保育・教育に活かす心理学～	映像を15秒毎に止めその瞬間の様子をチェックし、母子の遊びの場面を分析します。お絵描きでは子どもを見守るお母さんが、「ピアノ絵本」遊びでは「教え込む」お母さんになってしまう違いを明らかにしましょう。
	児童19	子どもの心がわかる保育者・教育者に ～発達心理学から保育・教育を考える～	保育者や教育者として子どもと接するとき、子どもがどのように考え感じているのかを理解できると、子どもとのやり取りが楽しくなります。発達心理学の観点から、子どもの心を理解する方法を考えましょう。
	児童20	幼児の心を理解しよう　～保育に心理学を生かす～	幼児期は自分の心を言葉で伝えられません。私たちはどのように幼児の心を理解し、対応することが求められているのでしょうか。映像を見ながら、幼児の心を理解できるのか体験してみましょう。
	児童21	赤ちゃんってすごい！ ～心理学から赤ちゃんの不思議に迫ろう～	生まれたばかりの赤ちゃんは頼りなく何もできないのでしょうか。赤ちゃんに対するそんなイメージを変える研究が現在盛んです。写真や映像を見ながら、赤ちゃんが持つ不思議な力について考えてみましょう。
	児童22	子どもの食を考えよう！	私たちの体は食べ物からできています。毎日の食生活によって将来が変わります。子どもは毎日どんな食べ物でどんな環境で食べたらいいのでしょうか。子どもの食について一緒に考えましょう。
	児童23	ぼくらは「星のかげら」か「食べたもの」か ～元素周期表から子どもを学ぶ～	私たち人間は「星のかげら」とか、身体は「食べたもの」からできていると言われたりします。元素周期表を使用して、人の成長や自分の体のこと、そして健康な生き方について皆さんと考えてみたいと思います。
	児童24	健康を決める力“ヘルスリテラシー”を高めるには ～ネット記事、新聞記事を読み解く～	昔は情報不足、今は情報過多が健康格差の原因です。多量の健康情報から適切な情報を厳選し、健康増進を助長する能力を「ヘルスリテラシー」と呼びます。様々な記事を題材にヘルスリテラシーを養いましょう。
	児童25	子どもの心は体の動き　～子どもの表現運動～	子どもの心は体の動きを求めています。「子どもの体操」「模擬表現からリズムカルなダンス」などの子どもが生き生きと表現できる教材を使用し、実際に体を動かし、表現運動について学びましょう。
	児童26	動いて遊んで学びましょう！ ～心と身体を健やかに育てる幼児期の運動遊びについて～	心はすむ楽しい運動遊びの体験授業を通して、幼児期の心身の発達に欠かせない運動遊びの意義について学びます。また、近年における幼児期の健康教育についても皆さんと考えてみたいと思います。
	児童27	子どものフォークダンス　～楽しく踊る～	世界各地で踊られている子どものフォークダンスを学びます。リズムカルな曲にのって皆さんと一緒に楽しく踊ります。踊りのパターンを学習し、皆さんと踊る一体感を味わう喜びと踊りきる達成感を体験しましょう。

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
教育・子ども【学校教育、教育心理、子どもの健康、幼児教育・保育】（児童学部児童学科、短期大学部保育科）	児童28	歴史から探る幼児教育 ～「遊び」の歴史から保育を学ぶ～	保育における「遊び」とは何でしょうか。戦前から今日まで受け継がれている保育実践としての「色板遊び」を体験しながら、遊びの歴史や子どもの発達特性に応じた保育の重要性について学びます。
	児童29	幼稚園、保育所は遊びの学校 ～幼稚園、保育所の子どもたちの実際の生活を知ろう～	園長の経験を踏まえ、実際の幼稚園、保育所の子どもたちの生活や遊びの中での学びについて紹介します。また、働く場所としての幼稚園、保育所、認定こども園について知り、将来の「夢」実現に役立てましょう。
	児童30	自然とのかかわりの中で育つもの ～わくわくどきどき自然体験～	子どもたちは、自然とのかかわりの中で「不思議」「きれい」「おもしろそう」などと心を動かしながら多くを学びます。自然体験が少なくなっている今、自然の中で育つことについて考えてみましょう。
	児童31	幼児造形の魅力　～つくることへの子どもの想い～	「幼児造形」について体験的に学びます。実際に手を動かし、つくることの楽しさを実感しながら造形活動を行います。活動を通して子どもの頃の気持ちを思い出しながら、造形に関する理論を考えましょう。
	児童32	絵本の読み方教えます ～なぜ絵本は子どもを惹きつけるのか～	絵がついていれば、それは絵本と言えるのでしょうか。子どもたちが大好きな絵本にはどのような魅力があるのでしょうか。絵本の仕掛けを紐解きながら、絵本の楽しみ方を考えてみましょう。
	児童33	乳幼児の言葉をはぐくむ　～絵本を通して学ぶ～	幼稚園教育とは何かを理解し、その上で乳幼児の言葉の発達や機能についてワークショップを通して考えます。また、将来の保育者として言葉を豊かに育てるために絵本を通して学びましょう。
	児童34	読み聞かせをしよう　～絵本を用いて～	「読み聞かせ」は声による交流です。子どもの前に立ち、絵本を読み聞かせることは「伝え合い」の学習なのです。自分で声を発し、絵本を読む体験を通して、「読み聞かせ」を実践的に学びましょう。
	児童35	昔話の面白さのヒミツ ～桃太郎から三匹のこぶたまで～	昔話はなぜ子どもたちを惹きつけるのでしょうか。残酷だと言われることもあります。本当でしょうか。国内外の昔話の中に込められた、私たちの先祖から伝わるメッセージを読み解きましょう。
	児童36	手遊びは魔法の力　～遊びの中で五感を育てる～	子どもは遊びの中で生活習慣を学び、五感を磨きます。子どもとどのように遊び、その遊びを「学び」につなげるのかについて考えてみましょう。感性豊かな保育者になるための第一歩を体験しましょう。
	児童37	ピアノ魔法　～ピアノ実技の教育的な意味～	幼稚園や小学校、保育所でピアノは必須アイテムです。ピアノを学ぶことにはどのような教育的意味があり、合理的な練習方法はあるのでしょうか。ピアノ実技を通した音楽能力の向上について考えてみましょう。
	社会福祉1	小学校・幼稚園・保育園等の現場で必要となるピアノ実技の基礎 ～ピアノ技術を基盤とした音楽能力の向上～	聖徳では幼児、小児、保育士資格取得にはピアノ実技が4年間（大学）の必修科目です。教育現場での音楽的技術に関し、ピアノ授業を通じてその向上を目指します。その為の合理的な練習方法、学修内容をわかりやすく説明します。
	児童38	身体を使った音楽表現 ～育まれる感性は遊びの中に～	幼児は、身体を使ってリズム遊びをしているうちに、大切な感覚を自然に身につけると言われています。歌遊びや手遊びも大切な素材の一つです。楽しい音楽遊びを皆さんと一緒に体験してみましょう。
	児童39	誰も排除しない保育の秘訣	障害のある子も含めた保育に注目が集まっています。軽度の発達障害のある子が定型発達の子との関わりの中で成長する映像を見ながら、誰も排除しない共に豊かに成長する保育の秘訣を発見しましょう。
	児童40	質の高い保育を考える ～米国子ども健康発達研究所の報告より～	現在も行われている米国子ども健康発達研究所の質の高い保育に関する報告（1990年開始）を紹介しながら、皆さんと一緒に子どもたちの将来に望ましい質の高い保育について考えてみましょう。
	児童41	赤ちゃんの魅力　～乳児の発達と保育～	赤ちゃんの愛らしさには、人を幸せにする力があります。一見すると、未熟な赤ちゃんですが、実はものすごい能力を秘めています。そんな赤ちゃんの魅力について、そして保育について考えてみましょう。
	児童42	保育士ってどんな仕事？　～楽しい保育の現場～	保育士の世界を少しだけのぞいてみましょう。保育士は、保育所以外に、各種の児童福祉施設や役所などで活躍できる職業です。小さな子どもの発達を映像で見ながら、子どもへの理解を深めましょう。
	児童43	これまでの保育とこれからの保育 ～保育の今と未来～	保育の仕事はきついという声を耳にします。実際はどうなのでしょう。元保育士の立場から、かつての保育の世界を振り返った後に、これからの保育の世界はどうなっていくのかについて皆さんと考えてみましょう。
	児童44	子どもの成長・発達と保育 ～赤ちゃん（人形）を抱いてみよう！～	子どもの成長＝身長・体重の変化を赤ちゃんの写真とグラフを見て学習します。子どもの発達の様子について映像を通して理解しましょう。実際に赤ちゃん人形に触れる大学の演習授業を体験しましょう。
	児童45	子育て環境が今あぶない ～生物学研究が明らかにした現代の養育環境の危機～	ダイエット中の意図せぬ妊娠、スマホを見ながらの目を合わせない授乳、高齢化精子で誕生した子ども。これらはDNAを変容させ、心身の発達を変えてしまいます。「三つ子の魂、百まで」を遺伝子から解明しましょう。
	保育1	保育者ってなにをするの？ ～あなたの力が保育に生きる～	幼稚園や保育園の先生は、どのような仕事をしているのでしょうか。ちょっとだけ、保育の世界をのぞいてみましょう。あなたの力を保育に生かしませんか。
	保育2	幼児教育の基礎	幼稚園教諭および保育士にとって、今日の教育をめぐる基礎情報の習得と理解は不可欠です。本授業は、受講生が、子どもの成長に関わる教育の基礎知識に触れる機会であり、そして、保育者という進路選択について真摯に検討する端緒となるものです。
	保育3	0歳児から2歳児の世界へようこそ	0～2歳児の子どもは、生活や遊びの中で、様々な体験をとおして成長しています。乳幼児は、人やものに触れ、見たり、聞いたり、触ったりして、少しずつ、自分と外の世界を認識していきます。そんな子どもたちの成長について、一緒に学んでみましょう。
	保育4	3歳児の世界へようこそ	3歳児は、どのようなことに興味や関心をもつのでしょうか。3歳児の「もの」や「人」へのかかわりの特徴を見てみましょう。
	保育5	4歳児の世界へようこそ	4歳児は、どのようなことに興味や関心をもつのでしょうか。好きな友達はできるのでしょうか。そして、どんなことを、どのようにして遊ぶのでしょうか。
	保育6	5歳児の世界へようこそ	5歳児は、どのようなことに興味や関心をもつのでしょうか。幼稚園や保育園で最後の1年を、5歳児はどのように過ごすのでしょうか。5歳児の遊びや生活をみてみましょう。
	保育7	外国と日本の幼児教育	いま、日本では外国とつながりのある子どもが増えています。一方、欧米先進諸国では、多文化化が進む中で幼児教育への関心が高まり、新しい取り組みが行われています。その一端を紹介しながら、日本の幼児教育の今後を考えてみましょう。
	保育8	ピカピカお絵かき	いろいろな色のペンライトで空間に絵を描き、カメラのシャッタースピードを遅くして撮影すると、光で絵が描けます。大人から幼児まで、様々な人と関わり合いながら全身を使ってみんなで光の造形を楽しむことができます。
	保育9	子どもの表現遊び	子どもは音楽に合わせて身体を動かすことや、いろいろなものになって表現することを乐しみます。それらは子どもの育ちにどのような意味があるのでしょうか。体験を通して考えてみましょう。

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
教育・子ども（短期大学部保育科）	保育10	“自分を見つめる”旅にでよう ～保育者になるために～	①自分を見つめる…簡単な性格検査をして、あなた自身の人間性を探ってみましょう。②子どもの心を探る…何気ない子どもの言動から、子どもの心を探ってみましょう。
	保育11	食生活と栄養 ～なぜ今、子どもたちに「食育」が必要なのだろうか？～	日々成長する子どもたち。「何を食べるか」が子どもの身体を作り、「誰と食べるか」が子どもの心を育みます。将来、保育者を目指したい高校生の方には是非、食育にも興味を持っていただきたいと思います。
	保育12	幼児の心を理解できる保育者になろう ～子どもの心の発達を知るために～	子どもの行動には、必ず意味があります。この子はなぜこのような絵を描くのかな、あの子はなぜあのような行動をとったのかな、と考えることのできる保育者になるために、子どもの心の理解について学びます。
	保育13	子どもと保育者をつなぐ保育技術	保育者は楽しい保育の場や遊びのきっかけを創ることが必要です。そこで人形劇や手遊びなどの保育技術が役立ちます。子どもと保育者の応答性を育み、互いの心をつないでいくような保育技術を学びましょう。
	保育14	ピアノで楽しく表現！！ ～動物や子どもの心や動きをピアノで表現～	楽器の王様ともいわれるピアノで、様々な音表現を体験したり、童謡にかくされた秘密を探ります。又、音楽にまつわる話やリチャード・クレイダーマンのロマンティックな演奏を聴いて感性を深めましょう。
	保育15	仁（じん） ～孔子『論語』を読み、『論語』の愛について考えましょう～	孔子の思想の中心は、「仁」です。しかし、それをただ「愛」に置き換えただけでは、その真意を読みとることはできないでしょう。「孝」や「忠恕」そして「礼」とのかかわりなどから、「仁」を読みといていきましょう。
	保育16	幼児と自然　～虫や草花とのかかわりから考える～	幼児の心の成長にとって自然との直接的な体験はとても重要な意味を持っています。そのことを虫や草花とのかかわり、つまり遊びを実際に行いながら考えてみます。
	保育17	さあ歌ってみよう！保育者として	保育者として「子どものうた」を歌うために必要なことは何だと思いますか？子どもの目線で考えて、保育者になったつもりで歌ってみましょう。
	保育18	予防接種は何のため？ ～子どもにとっての予防接種の意義～	なぜ、子どもは病気にかかりやすいのでしょうか。予防接種とは何のためにするのか、自分のことから考えてみましょう。
	保育19	子どもと歌う　～イメージを引き出す歌い方～	子どもの歌には想像力をかきたてる秘密がたっぷりつまっています。言葉は見えるように、音符は楽譜を飛び出し、子どもの想像力を引き出す歌い方はどうしたらいいのでしょうか。子どもの歌に特化した声の使い方を見つけましょう。
	保育20	わらべうたが育む豊かな心 ～かぼちゃの種はどうなった？～	わらべうたは自然を敬う気持ちや暮らしを楽しむユーモアなどが大らかに歌われています。わらべうたで遊びながら、その特徴や意義を学び、わらべうたによって乳幼児がどのような力を育てていくのか考えます。
	保育21	保育の中の運動遊び	子どもはからだを動かして遊ぶことが大好きです。何が楽しいのか、何をおもしろがっているのかななどを探り、運動遊びの重要性和楽しさ、そしてその際の保育者のかかわりについて、事例を通して学んでいきます。
	保育22	子どもの生活や遊び	幼児期は、家庭を軸にした生活から、より広い世界へと興味や関心が広がっていきます。幼児は、生活や遊びの中で、どんな体験をし、何を学んでいるのでしょうか。一緒に考えてみましょう。
	保育23	絵本と紙芝居を楽しみましょう ～保育に生かす絵本・紙芝居～	子どもたちは絵本や紙芝居が大好きです。絵本や紙芝居を見て、子どもたちがなぜ、どんなところを楽しむのかいっしょに考えてみましょう。
	保育24	絵本の中の子ども　～子どもの気持ちに触れて～	子どもたちが大好きな絵本『おおきなおおきなおいも』は、保育実践から誕生した作品です。この絵本から、保育者と子どもたちの姿を想像してみましょう。そして、子どもの気持ちに触れてみましょう。
	保育25	子どもを笑顔にする保育	保育の場で使われる手遊びやパネルシアター、人形劇を通して、子どもとの関わり方の実際を学びます。
	保育26	親と一緒に暮らせない子どもたちのためにできること	昨今、ドラマの影響もあり、児童養護施設や里親制度への関心も高まっています。児童養護施設や里親制度について、映像も交えながらわかりやすくお話しします。
	保育27	子どもの言葉の育ち方・育て方	幼稚園や保育所の保育内容には五つの領域があります。その一つに「言葉」があります。保育内容「言葉」では、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養います。子どもたちはどのように言葉を覚えていくのでしょうか？事例を通して考えてみましょう。
	保育28	活動における目的の変化と成長 ～「朝顔で水を染める子どもたち」を手がかりとして～	事例「朝顔で水を染める子どもたち」を読みながら、子どもの活動における目的の変化と成長について考えます。
	保育29	絵で見る子どもの発達	心理テストの中でも、テストを受ける子どもたちに負担が少ない描画テストを実施すると何が見えてくるでしょう。子どもの発達を知的な面からのぞいてみましょう。
	保育30	子どもの事故はなぜ起こるの？	バイタルサインとは、バイタルが生命でサインは徴候の意味で、合わせて人間の“生きている”証となります。医療の現場では患者さんの生命に関する最も基礎的な情報になります。子どもと大人の違いなどをお話します。
	保育31	子どもの保健　～健康な子どもを育てるために～	子どものバイタルサイン（生きている証拠）とは何でしょう。その測定法～評価の方法を学びましょう。
心理（心理・福祉学部心理学科）	心理1	自分の心を知ろう ～ジョハリの窓で深める自己理解～	私達は、自分を知っているようで意外と知りません。自分を知ることはとても難しいですが、他者との交流によって自己理解が進むことがあります。ここでは、ジョハリの窓を使って、自分の心を覗いてみたいと思います。
	心理2	学校で役立つ心理学 ～学校生活における4種類のサポート～	サポートには「情緒」「道具」「評価」「情報」の4種類があります。学校生活において、どのサポートがあると意欲的になれるのか、そしてどのようなサポートを望んでいるのかについて、一緒に考えてみましょう。
	心理3	自作四コマ漫画の心理学	棒人間と吹き出しを活用して、自分の「未来漫画」と「過去漫画」を描きます。2枚を描くことでライフ・レビューへの気づきを促します。
	心理4	悩みはセルフ・トークで消すことが出来る	自分へのつぶやきの文章を自己点検します。その文章が健康な内容か不健康な内容かで悩みの有無に影響することを学びます。
	心理5	『逃げ恥』に見る「好きの搾取」とは？ ～どこにでもあるジェンダー問題～	家事労働をお金に換算すると、いくらになるでしょう？母親の愛は無償であるべきで、「そんなことは考えるべきではない」のでしょうか？納得のいかないモヤモヤした気持ちを持つ人はいませんか？

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
心理（心理・福祉学部心理学科）	心理6	超高齢時代をゆく ～老年心理学にもとづく高齢者との付き合い方～	家庭で、近所で、バイト先で、高齢の方にどう対応したら良いか困ったことがある人はいませんか。この授業は、高齢者と仲良くなって、お互いの人生にプラスの刺激を与え合うことを目的としています。
	心理7	やめられない！をやめる法 ～行動分析による行動変容～	あなたにはどうしてもやめられないクセや習慣はありませんか。やめたいと思っているのにやめられないのは、そこに何かのメリットがあるから。メリット退治の方法を学びましょう。新しいあなたに変わるための心理学。
	心理8	人と仲良くなるための6つのステップ ～交流分析の“時間の構造化”～	人は誰とでもすぐに親密な仲にはなれません。いくつかのステップをたどって仲良くなるのです。それはお互いを守るためでもあり、お互いに気づかない裏の意図を伝えてもいます。良い対人関係のためのヒントを探そう。
	心理9	カイン・コンプレックスって知ってますか？ ～きょうだい間の葛藤の心理～	きょうだい間の葛藤をカイン・コンプレックスといいます。アニメや文学作品でも取り上げられることの多いテーマです。この授業では、きょうだい間の葛藤を心理学的に分析します。
	心理10	今の自分は好きですか？　～青年期の心理～	青年期は自分について考えることが多くなって、他者と比較して劣等感を抱いたり、理想とは違う自分に思い悩んだりします。この授業では青年期特有の心理について考えます。
	心理11	心理学って何？　～哲学や文学との違い～	古くから、哲学や文学において取り上げられてきた人の幸せや生きる意味などのテーマを、心理学ではどのような手法で調べるのでしょうか。両者の違いについて考えてみましょう。
	心理12	悩みの中で自分が見える ～悩みに寄り添う心理学～	人は悩むものであり、青年期とは特に悩み多き時期です。しかし、悩むことから得るものもあると言われています。悩みを扱った心理学とはどのようなものを説きます。
	心理13	“きかない”ことから考える カウンセリングの基本的態度	人の話をきかないという体験を通して、話を聴くとはどういうことなのかについて考えていきます。
	心理14	あなたの性格は正確？ ～見方を変えると違って見える!?～	性格には長所と短所とある、というのは本当でしょうか。ものごとはさまざまな方向から見てみると、違って見えてくることがたくさんあります。自分の性格についてはどうでしょうか。
	心理15	なぜ『君の名は。』はヒットしたのか？ ～若者が求めるムスビを考える～	「・・・ずっと何かを、誰かを、探している。そういう気持ちに取り憑かれた」瀧と三葉。あなたや多くの若者がこの作品から感じた「ムスビ」とは？このアニメに潜む心理学的テーマと一緒に読み解いていきましょう。
	心理16	玄関が守る日本の家族 ～日米の家族関係の違いから～	日本とアメリカの家族関係の違いを家屋構造の違いから考えていきます。靴を脱いで入る家、親子が川の字で寝る寝室、襖や障子で仕切られる部屋・・・。「日本の家」は、日本の家族のために作られているのです。
	心理17	あなたが見ている世界は正しい世界？ ～自分の認識と他者の認識の食い違い～	友達と共通の思い出について話す時に内容が若干食い違った、という経験はありませんか？自分が見ているものや認識していることが常に正しいとは限りません。なぜそのような現象が起きるのか、認知心理学という視点で考えてみましょう。
	心理18	もうちょっとだけオシャレに見られたい時に役立つ知覚心理学 ～知覚という心のはたらき～	「こちらへんで十分かな」というオシャレをあと半ランクアップできるかもしれません。人がものを知覚する仕組みを学びながら、コーディネートやメイクを少し違った視点から捉えてみましょう。
	心理19	こころの援助の基本を学ぶ ～「聞き上手」のコツ～	対人援助の基本である「聴く」について考えます。「聞く」との違いやカウンセラーが実践している「聴き上手」のコツなど、初歩的なカウンセリング技術の修得を目指します。
	心理20	まるわかり心理学　～心理学の疑問に答えます～	心理学やカウンセラーの仕事に興味のある人に、「心理学ってどんな学問？」「心理学でとれる資格って何？」など基本的な疑問にお答えします。
	心理21	対人不安克服法 ～認知行動療法からのアプローチ～	あなたの対人不安レベルはどのくらい？心理テストの結果から対人不安の克服法を提案します。心理療法における世界標準の認知行動療法からアプローチします。
	心理22	ダメな習慣を変え、良い習慣を身につけたい時の心理学 ～やる気がでない、勉強が手につかないときどうする？～	試験前になると雑誌や動画を見たくなる、テストが不安で勉強がなかなか手につかないなど、みなさんがお困りのことについて、心理学の立場から対処法を提案します。
	心理23	こころの癖を探してみよう ～上手いいかないことの背景には 繰り返されるパターンがある～	同じような失敗を繰り返していませんか？成功には人それぞれのパターンがありますが、失敗には誰しもが陥る共通のパターンがあります。失敗パターンを引き起こす、あなたのこころの癖を探してみましょう。
	心理24	こころの器をのぞいてみよう ～イライラするのはなぜでしょう？～	最近イライラすることはありましたか？様々なきっかけから生じるイライラですが、イライラすることはあなたのこころや身体にある重大な影響を与えます。イライラの正体を知り、うまく付き合うコツを学びましょう。
	心理25	恋愛を科学する　～愛されるための心理学～	どうすれば自分のことを好きになってもらえるのでしょうか？　社会心理学の対人魅力研究から愛されるための秘密を明らかにします。あなたのモテ度をアップさせよう！
	心理26	科学か占いか　血液型性格を科学する	血液型によって性格や相性は異なるのでしょうか？　世界で一番、血液型性格に関する科学的な調査を行っている心理学者が血液型と性格の真実の関係を解説します。
福祉・介護（心理・福祉学部社会福祉学科）	社会福祉2	健康な生活について身近なことから地球レベルまで考えてみましょう。	私たちはふだん呼吸をしていることをあまり意識することなく生活しています。健康についてもその価値を意識しないで過ごしていませんか。養護教諭の立場から身近な健康とともに、世界の状況について考えましょう。
	社会福祉3	食事の介護―食べるって難しい！―「食べる」って難しい？ クラッカーで「食べること」のメカニズムを学びます	口は呼吸器官、消化器官、発声器官としての役割を持っています。ですから「食べる」ってほんとうは難しいのです。クラッカーで「食べる」ことのメカニズムを学びましょう！
	社会福祉4	睡眠の仕組みを知り、生活の質を高めて健康増進に役立てましょう	睡眠の3つのしくみを学び、自分の生活にどう活用できるのかを考えていきます。生活行動の意味や、すっきりと目覚めるコツを明らかにします。話を聞くだけでなく、ワークシートに記入をしながら授業を進めていきますので、気軽に参加をしてください。
	社会福祉5	ポジティブ健康学 ～平和・健康・福祉・地域環境を形成する主人公になろう～	感染症やストレス、薬物乱用、いじめ、虐待、貧困・・・。健康に生きる力や資源がますます必要とされている現代。健康的な生き方に必要な知識やスキルを演習も交えて学びます。
	社会福祉6	心の健康　～ストレスケア～	体が健康であるのと同じく、心が健康であることはとても大切です。心を健康にするにはどうしたらよいのでしょうか？ストレスケアの視点から一緒に考えていきましょう。
	社会福祉7	心の病ってなに？どうかかわればいいの？	心の病（精神障害）とは何なのか。どのように関われば良いのか。それらについて、福祉の立場から「ストレス―脆弱性モデル」「社会モデル」「生活モデル」などを使って説明します。

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
福祉・介護（心理・福祉学部社会福祉学科）	社会福祉8	対人援助専門職に求められるコミュニケーション力	社会福祉分野で対人援助専門職として対象者の支援を行うためには、まず対象者と信頼関係を築く必要があります。この授業では、演習を交えて、対象者と信頼関係を築くためのポイントを学びます。
	社会福祉9	コミュニケーション美人への道	人とのやりとりは、意識したり、ちょっとした工夫をすることで変わります。他者との「良い感じ」のやりとりについて考えてみましょう。受験や面接でも役に立つ、ちょっとした豆知識を体験しよう。
	社会福祉10	福祉分野の仕事と資格について知ろう！～社会福祉の仕事って、どんなことをするの？～	福祉の仕事をしたいけど、具体的にどんなことをするのかわからない？本当に大変なことばかりなの？介護や直接支援ばかりが福祉の仕事ではありません。福祉の資格と仕事について、具体的な仕事の場面を紹介し説明します。
	社会福祉11	『ソーシャルワーカー』とは、どんな仕事か	ソーシャルワーカー Social Worker という福祉分野の専門職が増えています。しかし、いったいどんな仕事なのでしょうか。どんな人が向く仕事なのでしょうか？日本語に翻訳しにくい、この専門職の仕事を解説し、事例を参考に少しでも体験してみましょう。
	社会福祉12	女性が活躍できる福祉専門職・ソーシャルワーカー～”愛の労働”という価値ある仕事～	人をケアする仕事を”愛の労働”と表現する女性哲学者がいます。人に寄り添い、支えていく福祉の仕事は、女性だからこそ活躍できる専門職です。聖徳大学社会福祉学科が目指しているの福祉の専門職教育の魅力と将来性についてお話します。
	社会福祉13	女性が活躍できる福祉専門職・ソーシャルワーカー～幸福の光をさし入れるのはあなたです～	全ての人間の営みは社会福祉に続いています。人びとの営みが、どのようにして社会福祉に繋がっているのか、社会福祉学科の3年生の専門科目、いわゆるゼミに参加した学生が聞いた”社会福祉の窓”から考えてみましょう。
	社会福祉14	あなたのスポーツ経験が福祉の領域でも活かせます！	2020年、東京でオリンピック・パラレンピックが開催されます。パラレンピックの種目になっていなくても、障害者対象のスポーツはどんどん増えています。部活でスポーツを頑張っているあなた！その経験、活かせます！
	社会福祉15	カナダの社会福祉制度～世界一住みやすい都市とは？～	カナダの西部に位置するバンクーバー市は、世界一住みやすい都市として評価され、何度もアメリカやイギリスの会社が実施するランキング調査のベスト3に選ばれています。この出前授業では、カナダの社会福祉制度について紹介し、住みやすさ、暮らしやすさについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。
	社会福祉16	高齢者ってどんな人？	高齢社会の現在だからこそ、高齢者ってどんな人なのか、また、長い目で見れば自分もいずれ、歳をとります。歳をとるということはどういうことなのか。心と身体の変化をわかりやすく知ろう。（体験しよう）。
	社会福祉17	社会福祉を学ぶ～障害を理解するためのワークショップ～	目をつぶって、耳をふさいで、声をださずに仲間とコミュニケーションを、視力・聴力など五感を使って生活し、どれか一つでも欠けた生活を体験することで障がい者の生活を理解してみよう。
	社会福祉18	認知症ケアにズームイン！	認知症の人はどのような思いで日々生活しているのでしょうか。認知症ケアはまず認知症の人の心の声を聴くことから始まります。認知症ケアの基礎となる知識を学びましょう。
文学・語学・歴史・図書館学・キャリア（文学部文学科）	文1	松戸から江戸の街と富士山を見る～松戸戸定邸をめぐる徳川最後の将軍慶喜と弟昭武の物語～	明治維新後、徳川最後の将軍慶喜は弟昭武が松戸に築造した戸定邸で、下を流れる江戸川の向こうに広がる江戸の街と富士山を見ながら昭武と語り合ったと言われる。シリアのように維新の内戦が激しければ、江戸の街は燃え尽きて見えなかったであろう。平和なたたずまいを見せる江戸の街を見ながら、何を語り合ったのかを推察する。
	文2	漱石的文学と絵画的想像力～「第一夜」（『夢十夜』）を読む～	「第一夜」はさまざまな隠喩に満ちたテキストです。そのような深さを有した作品を、西洋の絵画作品(漱石が実際に見たもの)を見ながら、心豊かに楽しく味わいましょう。
	文3	外国人に日本語を教えよう～日本語教育を通して様々な日本事情を見てみよう～	日本語教育とは外国人に日本語を教えることですが、そこには言葉以外に文化や歴史、政治など色々な内容が出てきます。そして、そのうち日本って何だろうと疑問を持つようになります。そんな問題を少し考えてみましょう。
	文4	作家とその生い立ち～文学の謎を解いてみましょう～	小説や詩は作家や詩人が創作したものですから、そこに書かれていることは事実ではないことが多いです。けれども、よく読んでみると、作家や詩人の生まれ育った軌跡が作品の中に刻印されていることがあります。この授業ではそういったいくつかの事例を取り上げて、作品をもっと深く掘り下げて読んでみようと思います。
	文5	辞書という舟に乗って～ことばのカatalogづくりとその歴史～	もし私たちの生活に「辞書」がなかったらどんなふうであったでしょうか？小説・映画・アニメ『舟を編む』を糸口に、辞書とはなにか、どう作るのか、どんな辞書があるのか、いつから辞書はあったのか、ということを考えます。
	文6	存外大事な句読点 ～統語論入門～	文章を書く時に、句読点に悩んだことがあると思います。読みやすい、スッキリした句読点の打ち方とはどのようなものでしょうか。この問題に答えながら、大学で学ぶ「日本語学」という分野の導入を行います。
	文7	村上春樹に比喻を学ぼう！～「夏の山道のような焼き魚の味」ってどんな味だろう～	村上春樹の小説は比喻の宝庫だ。その具体例を代表作から紹介しながら、表現の最先端を突っ走る作家の魅力を探る。それは同時に、言葉による表現の幅広さ、楽しさに接する機会にもなるだろう。
	文8	文豪を訪ねて ～土地が語る文学の魅力～（夏目漱石、太宰治、三島由紀夫、村上春樹など）	夏目漱石、太宰治、三島由紀夫、村上春樹などにゆかりの土地を訪ねた体験を披露しながら、それぞれの文学の魅力に迫る。場所と作品の関係を考えることは、文学に接する楽しみを増やし、読みを深めることにつながるだろう。
	文9	博物館・美術館・図書館を歩く～千葉県立房総のむら～	科目「博物館・美術館・図書館を歩く」の内容を紹介し、その研修先の一つである体験博物館「千葉県立房総のむら」の魅力を解き明かしてゆきます。
	文10	博物館・美術館・図書館を歩く～歴史と文化～	博物館・美術館・図書館を訪問し、提供されている資料や展示物を見て、感じて、その背後で働く学芸員や司書に求められる「力」を考えます。
	文11	百人一首の成立と文字表現～百人一首はどの様に選ばれ、どの様に書かれてきたのか～	小倉百人一首は、いつごろどの様に作られ、書かれてきたのか。歴史的資料と映像を用いて書道家の立場で解りやすく解説します。
	文12	恋の和歌を読む～百人一首を中心に歌の背景を読み解く～	「百人一首」の中で多く詠まれている恋の歌に王朝時代の歌の詠み手は、どのような思いを歌に託しているのでしょうか。歌を一首ずつ丁寧に読みながら、歌の背景と歌の意味するところを考えます。
	文13	身近な英語表現から英語の面白さに迫る	身近な単語を使った英会話表現をとりあげます。さらに私たちの日常生活に身近な表現を分析し英語と日本語の意外な共通点を明らかにするとともに、ディズニーの作品の魅力について語ります。
	文14	ディズニー映画『眠れる森の美女』の原作を読む～本当は怖い話だった？！～	ディズニー映画『眠れる森の美女』の原作は、グリム童話の『いばら姫』ですが、ペロー童話集にも『眠れる森の美女』があります。ペロー版にはグリム版に省略されている怖いエピソードが書かれています。グリム版とペロー版を読み比べてみたいと思います。
	文15	ディズニー映画の英語字幕をコンピュータ解析～「アリスインワンダーランド」新旧作品の比較～	ウォルト・ディズニーの手掛けた1951年版「ふしぎの国のアリス」とティム・バートン監督の2010年作品「アリスインワンダーランド」を扱う。2つの作品から英語字幕データを取り出し、「コーパス分析」を通してわかった単語や会話のパターン、作品テーマを比べる。
	文16	ディズニー映画の英語字幕をコンピュータ解析～「ズートピア」の世界を動物たちの会話から探る～	2016年公開の「ズートピア」は、アニメーションで描かれた動物世界がどこことなく人間の現実社会と似ている。この体験授業では、映画の英語字幕データを「コーパス」という分析ツールで調べ、単語の使われ方や会話パターン、住人の世界観を考察する。

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
文学・語学・歴史・図書館学・キャリア（文学部文学科、語学教育センター）	文17	フランス語とフランス古典文化をめぐって～ペローの童話集を中心に～	ペローの童話集を中心にフランス古典文化についての展望を試みます。フランス古典主義文学は宮廷文化の一部をなすものであり、民衆文化と通底するものでした。そしてそれはなによりもフランス語の成立と普及なしには存在し得なかったのです。
	文18	フランス語とフランス近代文化をめぐって～シュルレアリスムを中心に～	シュルレアリスムを中心にフランス近代文化についての展望を試みます。フランス近代文学はフランス革命のもたらした時代の激動と不可分のものでした。そしてそれはなによりもフランス語の変革なしには存在し得なかったのです。
	文19	「ディズニーランドにまた行きたくなる理由（わけ）」（ホスピタリティ編）～リピート率90%の秘密は？～	ディズニーランドはただ楽しいだけではありません。企業理念を基にその徹底された世界観や、プロ意識の高いキャストたち、キャストの9割がアルバイトという中で、あれだけの質の高いサービスを提供できる教育、アトラクションやキャラクターの魅力などテーマパークとして継続的にリピーターをつなぐさまざまな戦略を解説します。
	文20	だれで解るコミュニケーション（論理的に考える編）～論理的に物事を考えるとは？論理的に整理して自分の考えを伝える方法とは？～	社会人基礎力についての解説を行い、社会で必要とされる人材像の理解を深める。社会が求める能力①前に踏み出す ②論理的に考える ③チームワークを体験学習を通して理解を深めることができます。
	文21	だれでも解るコミュニケーション（信頼関係を築く編）～コミュニケーションは相手にいかに伝わるかです。信頼関係を築くためのコミュニケーションスキルとは？～	社会人基礎力についての解説を行い、社会で必要とされる人材像の理解を深める。話しを聞くと聴くの違いや、質問の仕方等の体験学習を通して信頼関係を築くコミュニケーションについての理解を深めることができます。
	文22	怨霊はなぜ現れる？ ～菅原道真と平将門～	菅原道真・平将門など、平安時代には恨みを抱いて死んでいった人々が、怨霊となって社会を騒がせました。怨霊がなぜ出現したのかを考えながら、平安貴族社会の特質を明らかにして行きます。
	文23	戦争と美術 ～画家は太平洋戦争にどのようにかかわったのか？～	太平洋戦争中、藤田嗣治をはじめとする画家たちは、陸海軍省に委嘱され、「作戦記録画」と呼ばれる戦争画を描いてきました。授業では、戦中に制作された戦争画や写真を見ながら、画家が果たした役割について考えます。
	語学教育1	実際に使える英語のスキルを習得し、コミュニケーションツールとしての英語を学びます。	
	語学教育2	基本的な情報について英語で質問する練習をし、日々の活動について話してみましょう。	
	語学教育3	Yes/Noの答えをする練習をしたあと、有名人の名前をあてるゲームをして英語を学びます。	
	語学教育4	大学英語は受験英語とどう違う？「実用英語」の世界を覗いてみましょう。	
	語学教育5	Be the author! クラスメイトと力を合わせて、オリジナルストーリーを書いてみよう。	
	語学教育6	英会話に必要なあいづちを学んで、今日から友達同士で使える英語表現を学びます。	
人間栄養学（人間栄養学部人間栄養学科）	人間栄養1	古くて新しい「医食同源」とはどのようなことなのでしょう？	食養の考え方の根底には、医食同源の考え方があります。日本の風土にあった食文化が確立され、日本型食生活として食養が達成された原点を見直し、食品摂取と疾病予防について考えてみましょう。
	人間栄養2	食品の加工技術 ～身近な加工食品はどのようにして作られているのか～	私達が常日頃食べているレトルト食品、インスタント食品、冷凍食品などを作るために利用されている技術について、科学的な原理、開発の歴史やエピソードをわかりやすく解説します。
	人間栄養3	水のおいしさを、どんな成分できまるの？	私たちは水道水またはペットボトル入りの水を飲みますが、水のおいしさを決める成分は何でしょうか？また料理と水には相性があるのでしょうか？ 実験データから考えてみます。
	人間栄養4	食品のおいしさをカガクする ～何故、その食べ物にあなたは夢中になるのか？～	あなたの好きな食べ物は何ですか？何故その食べ物が好きなのでしょう？食べ物のおいしさを決めるのは、味だけではありません。どのような要因がおいしさに関係しているのかを科学的に考えてみましょう。
	人間栄養5	五感を使って実験してみよう！ 官能評価にチャレンジ	食品官能評価とは、味（味覚）、香り（嗅覚）、舌触り（触覚）など人間の五感を使って食べ物を評価することです。今回は、五感のうち嗅覚と味覚の2つを使って官能評価を体験してみましょう。
	人間栄養6	身近な微生物たちとその働き	自然界には無数の微生物が生きています。健康を脅かす病原菌もありますが、食品に利用されている微生物も多く存在しています。私たちの身近な発酵食品について考えてみましょう。
	人間栄養7	食物の「おいしさ」は「味」で決まるのか？ おいしさに影響する因子を考えてみよう	食物の「おいしさ」というと、すぐに「味」を思い浮かべるのではないだろうか。食物の中には、味よりも例えば香りの方がおいしさに影響するもの、あるいは食感の方が影響するものなどいろいろある。「おいしさ」を分解し、「おいしさ」に影響する因子について考えてみよう。
	人間栄養8	給食における栄養・食事管理について	給食における栄養・食事管理として、献立作成の工夫や対象者の栄養アセスメントを行います。また、家庭調理と大量調理との違いや給食を実施するうえで大切なことは何か？を学びます。
	人間栄養9	栄養と健康	私たちは毎日食事をして生きています。おいしいものや、好きなものを食べたいのは当然ですが、「食べ物」によって含まれる栄養素の種類や量は違います。健康面から「人の栄養」について考えてみましょう。
	人間栄養10	「バランスの良い食事」ってどんな食事？	健康で長生きするためには「バランスの良い食事」が欠かせません。しかし、「バランスの良い食事」とはどのような献立の食事を指すのでしょうか？自分の体格や食事記録から、理想的な食事のとり方について解説します。
	人間栄養11	社会で活躍する管理栄養士 ～どのような現場で活躍しているの？必要な能力は？～	管理栄養士は、病院や学校など、様々な分野で活躍しています。各現場でどの様に働いているのか具体例を基に説明します。また、魅力ある管理栄養士になるために、どのような能力（学修）が必要かお話しします。
	人間栄養12	ボディイメージとダイエット ～気にすべきこと、気にしなくてもよいこと～	皆さんの中にダイエットして体調不良に陥ったり、逆に体重が増えてしまったりした人はいませんか？ダイエットのきっかけとなるボディイメージや実際のからだのデータからダイエットが必要かどうかを調べてみます。

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
人間栄養学（人間栄養学部人間栄養学科）	人間栄養13	なぜ食育が大切なのか ～元気で長生きするための準備は子ども時代から～	食育が必要となった背景と子どもたちの現状についてお話します。 また、子どもたちに食に関心を持ってもらうにはどうしたらよいか、教材を体験したり、社会への提言を考えたりします。
	人間栄養14	ヒトは、何を、どれだけ、どのように食べればよいの？ 個人対応の栄養学（食事学）	個人対応の栄養管理はどこまで可能になったのか、人間栄養学の視点に立って、肥満や糖尿病などの生活習慣病（メタボリックシンドローム）の対策から皆で考えましょう。
	人間栄養15	若年女性の食生活は？ ～食事パターンを考える～	健康な食事ってどんな食事だと思いますか？ 食育推進がうたわれている現在、若年女性の食生活の現状と課題から考えてみよう！
	人間栄養16	病院で、管理栄養士はどんな仕事をしているの？	糖尿病や腎臓病の患者様に食事療法の指導する仕事や、入院されている患者様で口からうまく食事が摂れない方、腎臓の働きが悪くなっている方等に対し、栄養による治療の支援をしています。実践現場でのお話をします。
	人間栄養17	健康は正しい食事から ～食べてつくろう、あなたの健康～	健康で丈夫な体をつくるにはどのような食事をすればよいのでしょうか。 食事・栄養についてお話します。栄養素の働きを学び、健康な体を手に入れましょう。
	人間栄養18	腸内フローラと健康 ～お腹の調子を整えることは、健康維持の第一歩～	「腸内フローラ」ということばを聞いたことがありますか？ お腹の調子を整えることは、便秘や下痢の改善だけでなく病気やアレルギーの予防・改善にも効果があるのです。病気になりにくい体づくりを考えてみましょう。
	人間栄養19	炭水化物と糖尿病	糖尿病は血糖値が高くなる病気ですが、血糖値を上げる要因の一つが食事中的炭水化物です。どのような炭水化物をどのくらい食べれば血糖値の上昇を抑制し、糖尿病の発症や重症化を予防できるのでしょうか。
	人間栄養20	食べ物には吸収してはいけない油・体の中には悪い脂が、ある？	「脂肪の吸収を抑える」「悪玉コレステロール」などのコピーとともにトクホや機能性表示食品が増えた現在、私たちは食について正しい知識が増えたでしょうか、健康により近づいたでしょうか。考えてみましょう。
	人間栄養21	食物アレルギーについて考える ～食物アレルギーのことを知り、適切な対応をしよう～	近年、食物アレルギーが問題となる事例が少なからず報道され、学校をはじめ様々な所で食物アレルギーに対する取り組みが重要となってきています。食物アレルギーのメカニズム、予防、治療についてお話します。
	人間栄養22	脳と栄養一何を食べたら賢くなるのか？	記憶や判断そして思考、理性という人間としての高次な機能を行なっているのは、脳です。推計にもよりますが、ヒトの脳は重量にして約1.3kg、神経細胞の数は1000億個に及びます。その脳が作られるためにも働くためにも様々な栄養素が必要です。果たして本当に賢くなる夢のような食べ物が存在するのか、皆さんと一緒に考えて見ましょう。
	人間栄養23	健康づくりの運動と栄養 ～健康と食べること、体を動かすことの不思議～	健康であることが、人生の目的ではなく、健康であることのゆえに、私たちは自分のやりたいことを行えます。「スタミナ、タフ」とは何でしょうか。運動と栄養面からお話します。
	人間栄養24	遺伝子病とその食事療法について	必須アミノ酸の一種フェニルアラニンを分解できない遺伝病であるフェニルケトン尿症に挑戦し、食事療法を用いてその治療に成功した科学者たちの物語。
	人間栄養25	ヒトはなぜ食物を食べるのでしょうか？	ヒトは活動に必要なエネルギーを供給するために食物を食べます。 しかし、食物を口から食べただけではエネルギー源とはなりません。 食物が実際のエネルギー源となるには、消化管の構造と働きが重要なことをお話します。
	人間栄養26	日周リズムと栄養	メタボリックシンドロームの予防には体内時計の正常な日周リズムとそれを導く摂食タイミングが重要である。体内時計の調節因子の日周リズムによって変動する脂質代謝を例に栄養摂取のサイクルについて考える。
	人間栄養27	食べ物から体ができている ～食べたものが体の中でどうなっていく？～	糖質、脂質、たんぱく質、無機質、ビタミンは、食品に含まれている栄養素です。その栄養素を基にして体は出来ていますが、これらの栄養素がどのように消化・吸収されるのか、体で利用されるのかお話をします。
看護（看護学部看護学科）	看護1	看護職は何を考えながら看護しているのでしょうか ～看護を提供するプロセス～	看護職は、お一人お一人、あるいは家族や地域などの集団毎に、必要とされている看護は何かを見出し、目的をもって看護を提供しています。そのプロセスの一端を学んでみましょう。
	看護2	データから見える国民の健康課題 ～科学的根拠に基づいて健康を考えよう～	国の大規模な調査データの読み取り方を学び、科学的根拠に基づいて国民の健康の課題を見つけ出す。そして、その解決のために個人が何をすべきか、社会全体がどのように取り組んでいくべきかを考える。
	看護3	看護実践におけるコミュニケーション ～患者さんの思いを理解するためには～	看護師は、患者さんの発言の中からその思いを受け取り、コミュニケーションを通して良い関係を築いていきます。相手の考えていること、思いを理解するためには、どのようなコミュニケーションが必要かを学びます。
	看護4	食生活の援助	看護師の主な仕事は「日常生活の援助」です。日常生活で大切な「食事」について考えます。食事にはどのような意味があるか、食事時、私たちはどのような行動をとっているかを意識化し、食事の援助方法を学びます。
	看護5	在宅生活を支援するケアマネジメント	健康問題を持ちながらも、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように、家族と一緒に暮らせるように、いろいろな職種の人達と共に人的、物的、法律等を活用しながら支援していくための援助方法を学びます。
	看護6	ストレスと上手につき合おう ～ストレスとそれを和らげるリラックス方法を知ろう～	環境からの様々な刺激がストレスになって、私たちの体と心に影響を与えています。 自らの健康を守るために、ストレスとリラックス方法について学習し、実際にやってみましょう。
	看護7	身体のふしぎ-反射を知ろう- ～脳・神経系のフィジカルアセスメント～	私たちの身体にはさまざまな反射があるのを知っていますか？ ペンライト、打腱器を用いて瞳孔の反射、腱反射のアセスメントを体験しましょう。
	看護8	看護師の仕事	出前授業内容：医療現場を題材としたドラマや映画で活躍する看護師の姿をみるかと思います。看護師はどんな環境で、どんな組織で、どのようにして患者さんに看護を提供しているのか、その仕事のあり方を学んでみましょう。
	看護9	手術を受ける患者さんの看護 ～手術で胃を切除することになった患者さん、手術で胃を全部とっても大丈夫なの？～	まず、胃の働きを考え、その働きがなくなった場合、人はどのようなことに気をつけて、食事のこと、生活のことを考えていけばよいのか、具体的に考えていきます。
	看護10	家族看護の考え方 ～ジェノグラムを作る～	家族看護の基本的考え方、家族の機能、患者・家族・看護職の関係、家族システム理論、家族に必要な援助姿勢など家族看護の基礎について紹介し、ジェノグラムの作成を通じて、自分の家族について見直す機会とする。
	看護11	こころとからだの関係 ～自分の身体をコントロールする～	精神看護における心と身体の捉え方について、いくつかの考え方を示し、ストレスマネジメントについて、心身一元論、心身一如という観点から、自立訓練法などを具体的に演習し、自己の心と身体について理解する。
	看護12	高齢者への看護を学ぼう	私たちの身体は加齢によってどのような変化が起こるのでしょうか？高齢者看護はその特徴を理解することから始まります。高齢による視覚の変化を実際に体験してみましょう。

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
看護（看護学部看護学科）	看護13	健康の保持増進と疾病の予防 ～生活習慣病の予防と看護～	高等学校学習指導要領「保健」の「生活習慣病を予防し、健康を保持増進するには、適切な食事、運動、休養及び睡眠など、調和のとれた健康的な生活を実践することが必要であることを理解できるようにする。」ことと関連させた授業を行う。実際には、呼吸器の構造とメカニズム、呼吸器の障害と生活の関連、禁煙など、呼吸器を中心とした授業とする。
	看護14	糖尿病をもつ人への看護を学ぼう！	今、日本では糖尿病の方が増えています。この授業では、糖尿病の成り立ちや患者さんの特徴、治療（食事・運動・薬物）についてご紹介し、糖尿病をもつ人への看護についてわかりやすくお話しします。
	看護15	お年寄りの健康と安全を守る看護のチカラ ～楽しんで行う転倒予防の取り組み～	年を重ねても活き活きと元気に過ごしたいもの。お年寄りの身体機能の特徴を知り、健康と安全を守るための取り組みを体験する。
	看護16	加齢に伴う高齢者の視覚・聴覚の変化と看護	老化によって起こるかもしれない視覚・聴覚の変化を体験してみよう！高齢者の多くは老化によって視覚・聴覚機能の低下をきたす。視覚・聴覚機能の低下は日常生活上のQOLをも低下させる。高齢者の視覚・聴覚機能低下の疑似的体験を通し、高齢者に必要な看護を理解しよう。
	看護17	バイタルサイン・・・生命の情報を示すものってなに？	バイタルサインは、「生命の情報を示すもの」「生命の兆候」と訳されます。看護師は、患者さんを見るときにバイタルサイン（ズ）を測定し、身体に異常があるかどうかを判断します。バイタルサイン（ズ）が意味するものを一緒に考えましょう。
	看護18	人工肛門のある生活について考えてみよう	近年、大腸がんを患う患者さんは増えています。がんを取り除くために、腸を切除した際に人工肛門を造設する患者さんもいます。この授業では、人工肛門のある生活についてお話しします。
	看護19	病棟でレクリエーション？	日本には様々な理由で心の病気が回復しているけれど退院出来ない人が数多くいます。精神科病院に長期入院されている患者さんに対し、看護として行うレクリエーションの実際をご紹介します。
	看護20	止まらぬよう動き続けよう （心臓の病気を予防する看護について）	心臓は全身に血液を送り出すために、24時間365日動き続けています。心臓の動きに不調があれば、たちまち体調に異変が起こります。授業では心臓の病気を紹介し、予防のための看護について一緒に考えます。
	看護21	こころの健康って？生活習慣を整えよう！	こころの健康とは何か？を一緒に考えましょう。こころの健康の増進には、生活習慣を整えること。食事・睡眠・運動のバランスを整えることが大切です。毎日元気に過ごせるよう、生活習慣を見直してみましょう。
	看護22	看護への招待	看護はいつ、どのようにして始まったの？看護の語源の意味することは何？あまり知られていないナイチンゲールの偉大なる業績、看護の魅力や気になる最近の動きについてお話しします。
	看護23	手術を受ける子どもの看護 ～心理的準備のためのいろいろな看護の工夫～	プレパレーションの道具として、絵本の読み聞かせをしてもらう。また、模型を使い、実際に説明することも体験していただく。それにより、子どもの心の準備をすること、一人の人間として尊重することを理解する。
	看護24	おっと危ない！ ～子どもの事故の特徴と事故防止策～	子どもの心身の特徴を踏まえた事故の特徴と具体的な事故防止策について、チャイルドビジョンなどを使用した参加者体験型の授業を行う。
	看護25	赤ちゃんの援助　～赤ちゃんの観察と体の清潔～	生まれて直ぐの赤ちゃんは新生児と呼ばれます。新生児は生きるためのすべてのことを世話してくれ援助者にゆだねています。異常がないかを観察し、栄養(授乳)や体の清潔(沐浴)などの援助を実施することで、赤ちゃんの命を守ります。
	看護26	赤ちゃんの不思議　～胎児・新生児の発達～	医療の進歩により赤ちゃんがもつ能力が少しずつ明らかになってきました。何もできないと思われていた赤ちゃんが、じつは私たちおとなを引き寄せている！そんな不思議な力についてお話しします。
	看護27	小さな子どもの身体を知ろう ～子どもから、大人への身体の変化を考えてみよう～	子どもの身体は、大人への成長発達を遂げる間に、大きく変化していきます。子どもから大人への身体の変化を、乳児バイタルサインモデルを用いながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。
	看護28	女性のからだと健康 ～今つくる、生涯にわたる女性の健康～	女性の健康は社会の健康につながる大きな意義をもっています。女性はみずからの備わる機能から、男性はパートナーとして女性の健康を知ること、今・これからの女性の健康について考えてみましょう。
	看護29	からだの健康は歯と歯ぐきから ～日々のケアで大切なこと～	食事を「おいしい」と感じている人は、健康な歯と歯ぐきをもっていると言われています。口腔ケアは、人に食べる喜びを回復し、表情を豊かにします。口の機能を高めるケアの実際と体操をご紹介します。
	看護30	他人を理解するときの仕組みと限界	私たちはどうして他人を理解できるのか。その仕組みとそのとき陥り易い落とし穴、そこに生まれる誤解の根源を考えてみましょう。
	看護31	社会情勢と公衆衛生看護活動	近年の高齢者の生活の現状と健康問題をデータを読むことを通して知り、地域にける公衆衛生看護の展開一部を理解する。
音楽（音楽学部音楽総合学科）	演奏1	音楽の仕組みと理論が解る「ポピュラーde音楽講座」 ～ポピュラーミュージックで音楽を知る！～ （教授　岩井孝信）	普段何気なく耳にしているポピュラー音楽もクラシック音楽の理論から成り立っています。ポピュラー音楽を楽しみながら音楽の知識を身につけると、いつもと違う味わい方ができるかも！
	演奏2	声楽実技 ～歌いたい人のために～（教授　高橋大海）	呼吸法、発語法、声の出し方、発声法、イタリア古典歌曲の歌唱法以上の基本を正しくレッスンします。（公開レッスンを含む。）
	演奏3	よい演奏とは何か ～音楽藝術における「好み」を考える～ （准教授　北川森央）	誰もが知っているあの名曲。同曲異演奏を聴き比べ、クラシック音楽を単なる教養としてではなく、表現上の好みの問題として聴取を深める。聴取の印象を言語化へ導き、なぜ好きか、を考えるディスカッション形式の授業。
	演奏4	合唱の楽しみ 木下牧子 ～歌の世界・『愛する歌』より～ （教授　河野正幸）	作曲家、木下牧子の代表作『愛する歌』より、代表的な2曲「さびしいカシの木」、「ロマンチストの豚」を二部合唱する。 やなせたかしの味わい深い歌詞と、叙情的な歌の世界を体験する。
	演奏5	ヴァイオリンのしくみについて学んでみよう～楽器 についての疑問を考える～（准教授　坂本真理）	まず楽器や弓の構造を理解しましょう。その中で、どうして？　何のため？　という疑問について簡単な実験を交えながら一緒に考えて行きましょう。
	演奏6	パイプオルガンとはどんな楽器？ ～古くて新しい巨大な楽器、パイプオルガン、その生い立ちや仕組みを、CDやDVDを見ながら楽しく勉強します～（教授　松居　直美）	西洋音楽の最も根源にある楽器、パイプオルガンの歩みは、西洋の社会史、流れそのものでもあります。西洋文化を知る上で必須の楽器、パイプオルガンを映像や音を実際に体験しながら、楽しく学ぶ授業です。
	演奏7	自分の気持ちを叩いてみましょう ～元気なリズムでプラス志向になりましょう！～ （教授　山本　真理子）	名曲や親しみのある曲の中から前進性のあるリズムをさぐる。タンブリンなど打楽類でリズムを叩き実践しながら、生徒の気持ちが前向きになるよう高めて行きます。
	演奏8	ピアノ一台でわかる 「１０００年の音楽とストーリー！」 （教授　鳥井俊之）	皆さん、中世の音楽って聞いたことがありますか？それからオペラが生まれて、モーツァルトやベートーヴェンの時代。そしてアメリカでは、ジャズやミュージカル、ポップス！ピアノを聞いて、千年の歴史を振り返りましょう！

分野等	授業No	授業タイトル	内容・詳細
音楽（音楽学部演奏学科、音楽総合学科）	演奏9	ピアノはすごい！（教授 森島英子）	ピアノは、オーケストラ以上に高い音から低い音まで、いろいろな音を出すことができます。一人で楽しむこともできるし、合唱や歌、いろいろな楽器と一緒に楽しむこともできます。みんなでピアノに触ってみましょう！
	音楽総合1	あなたのナチュラルな声を見つけましょう ～人は誰でもベストーンを持っています～	普段何げなく出している声。いざ、人前で歌ったり、スピーチをする時、緊張のあまり声が出ないことがありますませんか。自分の声を見つめることは自分自身を見つめること。一緒にあなた本来の声を見つけましょう。
	音楽総合2	《第九》という名の音楽文化 ～日本語で詩を読んで考えよう～	ベートーヴェンの《第九》は日本の年末の風物詩一。ヨーロッパと日本の人々は《第九》の音楽と精神をどう感じ伝えてきたのでしょうか？日本語で詩を読み、《第九》の精神と文化の生成について実践的に考えましょう。
	音楽総合3	シェーンベルク《ワルシャワの生き残り》を考える	《ワルシャワの生き残り》は第2次大戦中のユダヤ人迫害を扱った特異な音楽作品です。楽しく心休まるような音楽ではありませんが、この曲をもとに、音楽とは何かを、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。
	音楽総合4	チャ・チャ・チャ・ケチャ ～インドネシアのリズムを体感しよう～	体操着に着替えてインドネシアの芸能「ケチャ」に挑戦。手拍子や簡単な楽器を使って、少しずつ違うリズムを重ねていこう。最後には複雑な「音の織物」が完成します。20人から80人まで対応できます。
	音楽総合5	歌舞伎音楽入門	音楽教科書に取り上げられている歌舞伎の音楽を取り上げて、黒御簾で演奏されるいろいろな打楽器や、三味線の演奏法を体験しながら具体的に学びます。
	音楽総合6	ちょっとたのしい音楽のトリビア ～意外な音楽教材のたのしさ～	音楽には不思議なことがいっぱい。 「うさぎとかめ」がパラオ共和国の伝統音楽って本当？シャープはなぜ＃なの？ などなど、トリビアだけど、音楽の授業で教材にもなるお話をいっしょに探求しましょう。
	音楽総合7	合唱を通して、音楽を深めよう ～「マイバラード」「旅立ちの日に」等が生まれたエピソードを探る～	生徒の皆さんが一度は耳にしたことがある中高生の定番合唱曲を皆で歌いながら、曲に込められた思いやその背景などを探っていきます。合唱を通して、皆が一つになり、それぞれの音楽にどっぷりと浸かろう！
	音楽総合8	音楽療法って何だろう ～音楽療法と音楽療法士～	音楽活動をまじえて音楽療法の基本と音楽療法士の仕事をわかりやすく説明します。専門的な知識や音楽技能は必要ありません。誰でも理解できるよう、そして参加できるよう、話をすすめてゆきます。
	音楽総合9	音楽で人を癒す仕事 ～人と人をつなぐ音楽療法～	音楽療法では、音楽を使って人と関わり、障がいのある人、高齢者、病気の人、時には健康な人の健康促進、機能回復、発達支援、生活の質の向上などをめざします。そんな音楽療法の仕事について説明と体験を通して紹介します。
	音楽総合10	音楽療法という学問と仕事	音楽療法は医療、福祉、心理、教育など、さまざまな分野と関わりのある学問です。なぜ音楽が療法になるのでしょうか？実際に楽器を使って体験しながらその答えを見つけましょう。
	音楽総合11	音楽療法士のしごと ～音楽療法で使われる音楽について～	音楽療法とはどんなことをするのか、実際に楽器や音楽を使って体験していただきながら音楽療法士の仕事について具体的に紹介します。
	音楽 1	体験レッスン ～音楽学部教員がレッスンします～	
ファッション・アパレル・総合文化（短期大学部総合文化学科）	総合文化1	新しいファッションを創り出す染色加工	店頭に並んでいる鮮やかに染まったファッション製品は、その用途（アウターやインナー）により使用する繊維素材が違います。素材の違いによる染色方法や、製品用途の差異による機能性加工について説明します。
	総合文化2	ファッション業界で活躍したい人のために	デザイナー・パタンナー・スタイリスト・マーチャンダイザー・販売・品質管理・縫製技術・その他、ファッションのお仕事はいっぱいあります。仕事の内容や資格についてお話しします。
	総合文化3	アパレル・ファッション ～トレンドカラーはいつ決まる？～	ファッションのトレンドカラーはいつ頃、どのようにして決まるのでしょうか。またアパレル（ファッション）業界の仕事内容をわかりやすく解説します。
	総合文化4	食べること、好きですか？ ～好き嫌いはなかったですか？～	私たちは生まれてからずっと一日3食、食事をしています。子どもの時からの食生活や食習慣を思い出してみましょう。意外なことが分かりますよ！
	総合文化5	高校生に向けてのダイエット講座 ～正しいダイエットを考えよう！！～	多くの若い女性が持つ「やせ願望」やダイエット指向。実はその多くの者がやせる必要がないのに、偏った食生活を送り、極端なダイエットを繰り返しています。正しいダイエットの仕方について学びます。
	総合文化6	素晴らしい和食 ～出汁の魅力を知る～	和食は、2013年に世界無形文化遺産に登録されたように、世界に誇れる料理といえます。その要となる「出汁」について、材料や料理における秘密などをわかりやすくご紹介します。
	総合文化7	ホテル・観光業で学ぶということ ～ホスピタリティ・マインドを学ぶ～	外国人観光客が増えている今、日本の観光業は多くの人材を求めています。皆さんも、おもてなしの心をもって観光業や接客業に就いてみたいと思いませんか？そのために必要な敬語表現や簡単な英語を学びましょう。
	総合文化8	海外旅行に必要な英語を学ぼう！	海外旅行に出かけて英語が伝われば、楽しさが倍増します。入国審査、バスやタクシーの乗り方、ホテルでの会話など場面ごとに必要な会話があります。 レストランでの食事の注文の仕方、チップの渡し方などを学びましょう。
	総合文化9	平安貴族女性の一生	
	総合文化10	世界文学に登場する不思議な樹	
	総合文化11	古代日本異界探検	
	総合文化12	『源氏物語』の音楽	
	総合文化13	浦島太郎とかぐや姫	
	総合文化14	30分で誰でも上達する！「文章の書き方」	上手な文章や上手な作文を書くにはテクニックを知ることがポイントです。実践的に分かりやすく教えます。
	総合文化15	誰にでもできる話しの聴き方話し方	